

2025年度 肢体不自由児療育指導者講習会開催要項

- 1 趣 旨 肢体不自由児を療育指導する職員を対象に、必要な知識と技術を習得するための講習会を開催する。
- 2 主 催 静岡県肢体不自由児協会
- 3 対 象 特別支援学校・福祉施設・リハビリ・保健所・福祉事務所等の職員
(第1-3回) 肢体不自由児のリハビリテーション・看護・教育・保育・ケースワーク等療育に携わる方
(第4回) 成人期の脳性麻痺のケアに関わる方
- 4 定 員 WRB 上限なし、第2回講義および実技各回 30 名
- 5 期 日 【第1回】 講義 7 月 (WEB 配信)
実技 7 月 26 日 (土)
【第2回】 講義 8 月 29 日 (金)
実技 8 月 30 日 (土)
【第3回】 講義 9 月 (WEB 配信)
実技 9 月 27 日 (土)
- 6 会 場 静岡県総合社会福祉会館シズウエル (静岡市葵区駿府町 1-70)
静岡済生会療育センター令和 (静岡市駿河区曲金 5-3-30)
- 7 受講料 1 回につき 5,000 円
・申込後、送付請求書に基づき、指定口座にお振り込み。(7 月 25 日まで)
・振込手数料はご負担願います。
- 8 申 込 6月27日(金)までにフォームから申込
- 9 内 容 次ページ以降のプログラムをご確認ください。
*第1-3回の講習会(各回2日目の実技に関して)は、関連性があるため、3回連続の受講をお勧めしております。
- 10 留意事項
(1) 7 月 26 日、8 月 30 日、9 月 27 日の講習は実技を含むため、動きやすい服装で受講願います。(更衣室有)
(2) 受講の可否については申込み締切後、お断りする場合のみ連絡いたします。
- 11 申し込み・問い合わせ

〒420-8670 静岡市葵区駿府町 1-70 静岡県社会福祉協議会内
静岡県肢体不自由児協会事務局 (担当: 経営支援課 望月)
電話: 054-254-5231 FAX: 054-251-7508

☆☆☆ 5月5日(こどもの日)～11日は『児童福祉週間』です ☆☆☆

内 容 (プログラム)

【第1回】肢体不自由総論

肢体不自由児ってどんな子どもたちでしょうか。

子どもたちのサポートには状態像の把握がかかせません。

長年子どもたちを日頃温かくサポートされている医師・教諭から身体面（運動機能面）、教育支援（教育の歴史や考え方）、内科的健康（神経疾患の基礎）について学び、子どもたちの状態像を把握します。

また、子どもたちの生活に欠かせない、補装具や車いす等の作成や申請について学びます。

【肢体不自由児総論】＜ 講義中心 7月1日(火)～7月25日(金) (WEB配信) ＞

	開会の挨拶・肢体不自由児協会の紹介	
60分	肢体不自由児概論	静岡県立こども病院 医 師 滝川 一晴
60分	肢体不自由児と教育について	静岡県教育委員会 相談員 渡邊 浩喜
60分	神経疾患について	伊豆医療福祉センター 医 師 渡邊 誠司
60分	補装具・車椅子について	静岡済生会療育センター令和 医 師 廣岡 敦子

【障害児の理学療法】＜ 実技中心 7月26日(土) ＞

会場：静岡済生会療育センター令和4階会議室・2階理学療法室
(静岡市駿河区曲金 5-3-30)

9:10～16:00 (休憩 12:00～13:00)	脳性麻痺の訓練 (実技含む)	うんどう発達Labo すすく 理学療法士 山内 一之 静岡済生会療育センター令和 理学療法士 橋本 尚幸 ほか
--------------------------------	-------------------	--

【第2回】障害児とのかかわり

障がいのある子の毎日や家族の生活ってどんな生活なのでしょうか。
日々、成長をする子どもたちの身体面の訓練の考え方や、情緒面の発達の過程を知り、日常的な支援における関わりのエビデンスを学びます。
また、障害児の支援に関せない家族支援のヒントとして、家族の話から、家族支援のあり方について学びます。

【障害児とのかかわり】＜ 講義中心 8月29日（金）＞

会場 県総合社会福祉会館シズウエル 1 階 101 会議室（静岡市葵区駿府町 1-70）

9:00～	開会の挨拶・肢体不自由児協会の紹介 副理事長 橋田 憲司	
9:10～10:30	障害児を育てる家族の想い	井出商会 社会福祉士 井出 容敬
10:40～12:00	訓練の基礎（理学療法）	静岡済生会療育センター令和 理学療法士 橋本 尚幸 ほか
13:10～14:30	肢体不自由児の心理面からの理解1 —幼児期を中心に—	静岡大学 教育学部 教 授 香野 毅
14:40～16:00	肢体不自由児の心理面からの理解2 —学齢期を中心に—	静岡大学 教育学部 教 授 香野 毅

【障害児の理学療法】＜ 実技中心 8月30日（土）＞

会場 静岡済生会療育センター令和 2階理学療法室（静岡市駿河区曲金 5-3-30）

9:10～16:00 (休憩 12:00～13:00)	脳性麻痺の訓練（実技含む）	うんどう発達 Labo すすく 理学療法士 山内 一之 静岡済生会療育センター令和 理学療法士 橋本 尚幸 ほか
--------------------------------	---------------	---

第3回 脳性麻痺

障害がありながら成長をするってどんなことでしょうか？

年齢を重ねることによる運動機能や情緒面の変化を学び、また年齢とともに変化する支援のあり方、生きるうえで欠かせない生活の質について学びます。

実技では、年齢とともに起きやすい課題である変形・拘縮の成り立ちの理解や機能低下の予防、側弯やポジショニングや呼吸等の理学療法的関わりを学び、日頃の関わりのヒントを得ます。

【脳性麻痺】＜ 講義中心 9月1日（月）～26日（金）（WEB 配信）＞

60 分	成人の脳性麻痺と課題	静岡済生会療育センター令和 医 師 渡邊 完
60 分	脳性麻痺のてんかん	静岡てんかん神経医療センター 医 師 山崎 悦子
60 分	重度脳性麻痺の健康	つばさ静岡 医 師 山倉 慎二
60 分	脳性麻痺の手術	静岡県立こども病院 医 師 藤本 陽

【成人期の理学療法】＜ 実技中心 9月27日（土）＞

会場：静岡済生会療育センター令和 2階理学療法室（静岡市駿河区曲金 5-3-30）

9:10～11:30	講義及び実技（軽症の方を中心に） ①姿勢と動作を考える （作業に適した座り方とは） ②頸部・肩の痛みと腰痛に対するセルフケア （自主トレ・身体の管理）	うんどう発達 Labo すくすく 理学療法士 山内 一之 静岡済生会療育センター令和 理学療法士 橋本 尚幸 ほか
11:40 12:00	～ 症例	
13:10 15:00	講義及び実技（重症の方を中心に） ①変形・拘縮に対するアプローチ （身体に適したポジショニング） ②身体機能・活力の維持 （呼吸と自律神経の働きに目を向けて）	
15:10 15:40	～ 症例	
15:40 15:50	～ 質疑応答・まとめ	
15:50～	閉会の挨拶 副理事長 橋田 憲司	